

記載例

様式第4号（第8条関係）

令和8年12月10日

事業実績報告書
（中小企業者等デジタル化支援事業費補助金）

安来市長 様

（申請者）

住所 安来市安来町878番地2

名称 株式会社 安来工業

代表者 代表取締役 安来太郎 ㊟

1. 事業結果

補助事業の 完了年月日	令和8年11月30日
事業の経過 及び結果	<p>事業の経過及び結果・効果を記載してください。</p> <p>【記載例】</p> <p>6月5日 生産管理システム契約 6月20日 テスト運用開始 7月1日～ 本格運用開始</p> <p>○生産管理システム効果</p> <ul style="list-style-type: none">・工程進捗確認時間を1日あたり60分から50分に削減・全体の月平均残業時間を250時間から240時間に削減・製品ロス発生率が1.0%から0.4%に減少 <p>事業完了後も継続してシステムを利用していく予定であり、今後システムに慣れていけば、さらに生産性向上が進むため、賃上げに繋げることができる見込みである。</p>
添付書類	<p>(2) 事業を実施したことがわかる資料</p> <p>(3) その他市長が必要と認める書類</p>

2. 事業費の内訳

(単位：円)

費目	金額 (税抜き)	説明 (積算根拠等)
生産管理システム 一式	800,000円	請求書 (明細書) のとおり
POS レジシステム 一式	450,000円	請求書 (明細書) のとおり
合計	1,250,000円	

3. 補助金額

(単位：円)

対象経費	1,250,000円
補助率	2分の1
補助金額 (上限100万円、下限10万円)	625,000円